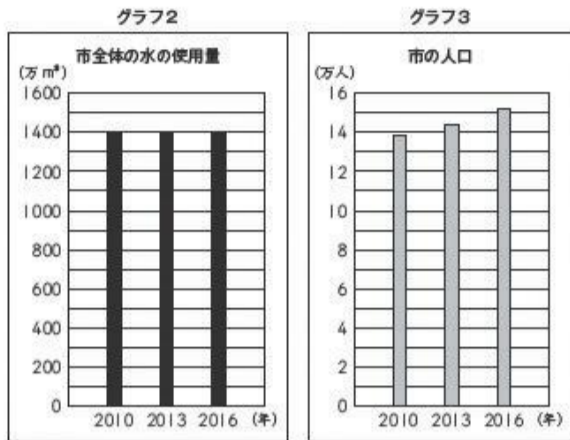


# 今年度の全国学力調査の問題を解いてみましょう

※小学6年生、算数の問題  
※正答(例)は問題の下に掲載

新しい学習指導要領を踏まえ、問われる内容も変わってきています。ご家庭での会話のなかで、こうした話題にもぜひ触れてみてください。

(3) 次に、かいとさんたちは、市全体の水の使用量には、人口が関係しているのではないかと思い、グラフ2とグラフ3を見つけ、2つのグラフをもとに考えています。



- かいと: 私たちは、水を大切に使用しているといえるのでしょうか。
- ゆうか: 市全体の水の使用量はわかりませんが、1人で水をどのくらい使っているのかわかりません。
- あや: グラフ2とグラフ3を見ることで、1人あたりの水の使用量についてもわかります。

あやさんが言うように、グラフ2とグラフ3を見ることで、2010年から2016年までの1人あたりの水の使用量についてわかることがあります。

2010年から2016年までの、3年ごとの1人あたりの水の使用量について、どのようなことがわかりますか。

下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを、グラフ2とグラフ3からわかることをもとに、言葉や数を使って書きましょう。

- 1 1人あたりの水の使用量は、減っている。
- 2 1人あたりの水の使用量は、変わらない。
- 3 1人あたりの水の使用量は、増えている。
- 4 1人あたりの水の使用量は、増えたり減ったりしている。

<全国学力調査の正答(例)> 【番号】1 【わけ(例)】1人あたりの水の使用量は、市全体の水の使用量÷市の人口で求めることができます。市全体の水の使用量は変わっていませんが、市の人口は増えています。だから、1人あたりの水の使用量は、減っています。

家庭学習をしているゆうきくと両親が話をしています。

勉強してるんだね。どれどれ、市全体の水の使用量について…これは社会の問題だね。

違うよ。これは算数の問題だよ。

算数…?確かにグラフや一人あたりの水の量は、算数の内容だけど、算数では、計算練習をするんじゃないのかな?  
それに、ただ答えを選ぶだけじゃなくて、選んだ理由を文章で書くようになっているんだね。

私たちが子どもの頃と比べて、ずいぶん問題が変わったわね。どうしてかしら?

大きく変化する社会では、知識を身に付けることに加えて、得た知識を相互に関連付けながら、日常生活の課題を解決したり、工夫して新しいものを生み出したりする力、つまり**活用力**が求められているからです。

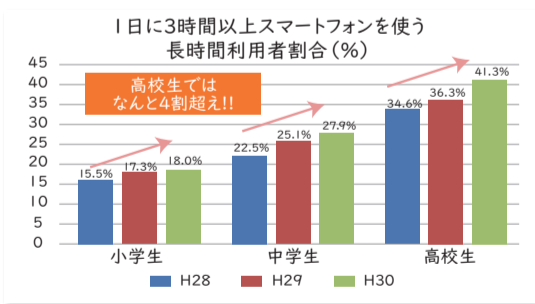
確かに実社会では、一つのことを知っておけば、答えが見つかるなんてこと、少ないもんね。

そうだね。大人が社会で課題を解決する手順とそっくりだね。

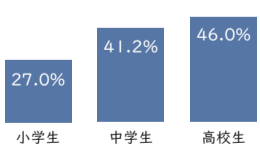
そっか!じゃあ、今の勉強って、大人になってからの生活や仕事に役立つんだね。

## 普及により、子どもたちの家庭での生活習慣は

### スマートフォン利用の現状



スマートフォン等の利用のために日常生活で減った時間がある



じゃあ、何の時間が減ったの?

	1位	2位	3位
小学生	テレビ	睡眠	学習
中学生	学習	睡眠	テレビ
高校生	睡眠	学習	テレビ

(平成30年度「スマートフォン等の利用に関する実態調査の結果について(県教委実施)」より)

## 我が家のスマートフォン・インターネット利用のルールを作りましょう

利用する 時間 のルール(例)	利用する 場所 のルール(例)	利用する 場合(状況) のルール(例)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜9時以降は使用しない</li> <li>・だらだら使ったり、長時間使用したりしない</li> <li>・1日1時間以内にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共の場ではマナーを守って使用する</li> <li>・家の中では家族のいる場所で利用し、自分の部屋に持ち込まない</li> <li>・暗いところでは使用しない</li> <li>・スマホだけでなく、家の電話や公衆電話も上手に活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事中は使用しない</li> <li>・寝る時は居間などに置いておく</li> <li>・家族と一緒にいるときは家族とのコミュニケーションを大切にする</li> <li>・友達とは直接おしゃべりすることを大切にする</li> <li>・家で勉強中は使わない(親に預ける)</li> <li>・歩きながら、自転車に乗りながらなど、何かを「しながら」利用しない</li> <li>・相手の行動時間に配慮する</li> <li>・相手の状況や気持ちに配慮する</li> </ul>

まず、「時間」「場所」「場合」の3つのルールづくりから始めませんか!

(チラシ「決めていますか?! 我が家のスマホ・インターネットルール」より)

### 時間制限フィルタリングを活用しましょう



フィルタリングサービスの詳細、設定方法等は各販売店に直接お問い合わせいただくか次のHPを参照ください。

NTT docomo



Softbank



au



Y!mobile



(チラシ「活用しましょう 時間制限フィルタリング」より)

※ 両チラシは、県教育庁義務教育課生徒指導推進室のHPからダウンロードできます。